

鈴木じゅんじ後援会

入会申込書(会費無料)

瀬戸市(一部を除く)、大府市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町にお住まいの方

フリガナ お名前		性別	男・女
ご住所	〒		
お電話	TEL () 携帯 ()		
メールアドレス	@	PC・携帯	

▼ご家族(有権者)

フリガナ お名前	続柄
フリガナ お名前	続柄
フリガナ お名前	続柄

▼ご紹介者(ご入会の方をご紹介いただいた方)

フリガナ お名前	性別	男・女
ご住所	〒	
お電話	TEL () 携帯 ()	
メールアドレス	@	PC・携帯

ご記入の上、下記FAXまでご送信ください。

FAX: 0561-89-3655

※ご記入いただいた個人情報は、後援会活動以外には使用いたしません。

鈴木じゅんじ プロフィール

昭和33年 瀬戸市陶原町生まれ。

瀬戸市立陶原小学校、瀬戸市立水無瀬中学校、愛知県立千種高等学校を経て早稲田大学法学部を卒業。

昭和57年 松下政経塾入塾。

瀬戸市議会議員(2期)を経て、現在、衆議院議員5期目。

過去の主な役職

【政府】

- 総務副大臣
- 経済産業副大臣
- 総務大臣政務官

【衆議院】

- 法務委員長
- 経済産業委員会 筆頭理事
- 文部科学委員会 筆頭理事
- 原子力問題調査特別委員会 筆頭理事

【自民党】

- 組織運動本部 地方組織・議員総局長
- 経済産業部会長
- 政務調査会 副会長および会長補佐
- 中小企業・小規模事業者政策調査会 副会長
- 文化立国調査会 副会長
- 雇用問題調査会 副会長

現在の主な役職

- 自民党国会対策委員会 副委員長
- 自民党愛知県支部連合会 副会長
- 自民党愛知県第七選挙区支部 支部長
- 陶磁器文化・産業振興議連 事務局長



愛知7区

瀬戸市

※「川平町、本郷町(10番から1048番まで)、十軒町、鹿乗町、内田町1丁目、内田町2丁目、北みずの坂1丁目、北みずの坂2丁目、北みずの坂3丁目」を除く。

大府市・尾張旭市・豊明市
日進市・長久手市・東郷町



鈴木じゅんじ事務所

〒489-0929 瀬戸市西長根町83

Kインタービル2F

TEL:0561-89-3611 FAX:0561-89-3655

鈴木じゅんじ後援会 規約(抜粋)

本会は鈴木じゅんじの政治活動を支援し、地域社会の繁栄・発展を図るとともに、会員相互の親睦と啓発を目的とする。

ホームページやSNSで活動を発信中

ホームページ
http://www.suzukaze.net

Twitter
jyunji_suzuki

Facebook
suzuki.jyunji

Instagram
junjijimusyo



鈴木 じゅんじ



命とくらし、**最優先。**



衆議院議員

愛知7区 瀬戸市(一部を除く)
大府市・尾張旭市・豊明市
日進市・長久手市・東郷町

鈴木じゅんじ後援会入会のご案内(討議資料)

命と暮らし、最優先。

世界を覆うコロナ禍との戦いと、その先にある国際経済競争の生き残りが、我が国が直面する最大の課題です。命と暮らし、最優先!! 国政5期14年の実績、培った人脈や経験の全てをかけて、送り出していただいた郷土と国家の繁栄発展のために、私は全力で働きます。

鈴木 じゅんじ



新型コロナウイルス
危機を乗り越える

乗り越える

- 医療提供体制の再編と充実強化(情報連携の促進)
- 一人も取り残さない生活支援と安定した雇用の確保
- 若い世代へのワクチン接種や国産ワクチンの早期製造を促進
- 治療薬の早期開発やエッセンシャルワーカーへの支援体制の拡充
- 保育園や学校における子供たちに対する感染症対策の拡充



日本経済を
再興するために

再興する

- EV化への対応のみならず、最先端の内燃機関技術保持
- ものづくり、産業立国の基盤たる高度な産業技術水準の維持
- ウィズ・ポストコロナにおける日本経済再興(財政金融政策)
- グリーン・デジタル・地方創生・少子化対策を柱とした政策推進



暮らしと経済を支える
エネルギーのために

支える

- 地球温暖化対策として2050年カーボンニュートラルの実現
- エネルギー安定供給のための電源ベストミックスを確立
- エネルギー安全保障たる技術力・供給保持と人材育成
- 水素・再エネ・電力網など環境関連技術の徹底強化



安心・安全で豊かな
暮らしのために

充実する

- 国、県、市町が連携してのインフラ整備促進
- 駅のターミナル化で乗換利便性向上・時間的距離の短縮
- 付加価値の高い都市近郊農業の振興・収益性の向上



できました! 取り組みます!

特別交付税の増額獲得をはじめ、さまざまな事に取り組みました!
その一部(達成及び現在進行中のもの)を紹介します!

1. 新型コロナウイルス対応

- 柔軟に使える地方創生臨時交付金を拡充
- 制度上、取り残されていたフリーランスで働く方へ持続化給付金の拡充
- 雇用調整助成金の拡充(特例増額措置と期限延長)

2. インフラ整備

- 地域の拠点病院である公立陶生病院の建替え支援(まちなかりノベ事業10億5千万円)
- 全国植樹祭に合わせ、荒天会場としての尾張旭市文化会館大規模改修
- 消防団の災害対応能力向上のための救助用資機材搭載ポンプ車の配備
- 瀬戸大府東海線/重点「道の駅」/スマートIC(東郷SA)の整備促進
- 商店街アーケード2本同時改修

3. 教育環境

- 他地域に先駆けて小中学校エアコン設置やトイレ改修を補助
- 公立小中一貫校(小学校5校、中学校2校を統合)の開設
- 小中学校全児童・生徒が一人一台端末を活用できる環境整備
- 小中学校体育館へのGHPエアコン整備(避難所用兼務)



鈴木じゅんじ はこんな人

市議会から国政へ

零細な鉄工所を営む家庭に生まれ、親戚に政治家は皆無。33歳で市議会初当選(2期8年)。その後、国政に挑戦し、45歳で衆議院議員初当選(5期14年)。政府・衆議院・自民党のさまざまな役職経験を積み、5期目の今、保守政界の中堅・中核的立場に。



早朝の街頭活動20年目

浪人時代の2002年1月から始めたのぼり旗を手にしての早朝街頭活動は20年目。平日の朝、地元にいる時はいつでも街頭に立っています。街頭でいただいた地元の声が、予算委員会での初質問にもなりました。



武道の心得と文化の振興

学生時代から励んだのは武道。弓道・居合道・剣道・合気道等(居合道3段)武道に流れる凛とした気と精神性に惹かれます。文化振興は生涯のテーマ。文化を支える方々との交流は広く、趣味はやきもの鑑賞と音楽・歴史探訪。

